

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日
東

上場会社名 株式会社京三製作所 上場取引所
コード番号 6742 URL <https://www.kyosan.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 國澤 良治
問合せ先責任者(役職名) 財務・経理部長 (氏名) 佐藤 亜紀 (TEL) 045-503-8106
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	38,782	△16.0	△2,819	—	△2,151	—	△281	—
2023年3月期第3四半期	46,196	7.5	△860	—	△423	—	△390	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 181百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △118百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△4.49	—
2023年3月期第3四半期	△6.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	123,682	45,297	36.6
2023年3月期	114,360	46,245	40.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 45,297百万円 2023年3月期 46,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	13.00	18.00
2024年3月期	—	5.00	—		
2024年3月期(予想)				13.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,600	4.5	3,200	45.0	3,800	41.6	3,600	73.8	57.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	62,844,251株	2023年3月期	62,844,251株
2024年3月期3Q	126,913株	2023年3月期	126,912株
2024年3月期3Q	62,717,338株	2023年3月期3Q	62,717,339株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ変更されるなど、社会経済活動の正常化が進む一方で、一部の半導体や電子部品の供給不足は完全には解消されず、円安の進行や物価の上昇、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰などの影響もあり、依然として不透明な状況が継続いたしました。

このような状況の下、当社グループは2025年3月期を最終年度とする「中期経営計画2025」の基本方針である「成長」と「サステナブル」に基づき、「マテリアリティ（経営重要課題）」の特定や「サステナビリティ基本方針」、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの考え方」、「人権方針」を制定し、これらの方針や考え方の下で具体的な取り組みを進めております。また、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同を表明し、当社ウェブサイトにおいて提言に基づく情報開示を進めております。

当第3四半期連結累計期間の受注につきましては、パワーエレクトロニクス事業において前年同期を上回ったものの、信号システム事業が前年同期を大きく下回ったことから、全体としては前年同期を大きく下回りました。

売上につきましては、信号システム事業、パワーエレクトロニクス事業ともに前年同期を下回ったことから、全体としても前年同期を大きく下回りました。

利益面につきましては、売上の減少や原材料価格の高騰などにより営業利益、経常利益は前年同期を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、資産の効率化を目的とした投資有価証券の売却に伴い特別利益を計上したことから、前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高57,327百万円（対前年同期比6,169百万円減）、売上高38,782百万円（同7,414百万円減）、営業利益△2,819百万円（同1,959百万円減）、経常利益△2,151百万円（同1,728百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益△281百万円（同108百万円増）となりました。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

[信号システム事業]

鉄道信号システムにおける受注は、大型案件を含む一部案件において部品の長納期化を受けた前期への前倒し発注があったことから、全体としては前年同期を大きく下回りました。主な受注案件としては東急電鉄目黒線向けATC地上装置をはじめとする国内の鉄道事業者向け信号設備やホームドアなどがありました。

売上は、一部の半導体や電子部品における供給不足の影響が残るなかで、引き続き受注済み案件の確実な売上に努めてまいりましたが、前年同期を下回りました。国内では公営鉄道およびJR・民鉄各社向けの信号設備やホームドア、海外ではインド・貨物専用鉄道向け信号設備やインド国鉄電子連動装置などの売上がありました。

道路交通システムでは、交通管制システムや交通信号制御機、交通信号灯器、自律分散制御交通信号システムなどの拡販に努めた結果、受注、売上ともに堅調に推移しました。

利益面では、売上は減少したものの原価率の改善により前年同期を上回りました。

この結果、当事業では受注高47,653百万円（対前年同期比6,835百万円減）、売上高32,484百万円（同1,469百万円減）、セグメント利益は1,792百万円（同522百万円増）となりました。

[パワーエレクトロニクス事業]

受注は、通信設備用電源装置は前年同期を下回り、半導体製造装置用電源装置については半導体市況の調整局面が継続したことから前年同期をわずかに下回りましたが、フラットパネルディスプレイ製造装置用電源装置は客先の設備投資計画が一部当期にずれこんだことにより前年同期を上回ったことから、全体としては前年同期を上回りました。

売上は、通信設備用電源装置、半導体製造装置用電源装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置用電源装置ともに前期の受注減少などの影響により全体として前年同期を大きく下回りました。

この結果、当事業では受注高9,673百万円（対前年同期比665百万円増）、売上高6,298百万円（同5,945百万円減）、セグメント利益は△1,204百万円（同2,728百万円減）となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,693	6,717
受取手形、売掛金及び契約資産	25,852	21,387
製品	4,491	4,959
半製品	6,610	9,926
仕掛品	32,492	41,029
原材料及び貯蔵品	573	589
その他	3,312	4,048
流動資産合計	79,026	88,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,374	9,973
その他（純額）	5,081	4,875
有形固定資産合計	15,456	14,849
無形固定資産		
	830	672
投資その他の資産		
投資有価証券	13,960	13,744
繰延税金資産	3,424	3,618
退職給付に係る資産	43	25
その他	1,627	2,122
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	19,047	19,501
固定資産合計	35,334	35,023
資産合計	114,360	123,682

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,627	9,028
電子記録債務	5,372	5,205
契約負債	11,038	11,875
短期借入金	14,975	24,800
1年内返済予定の長期借入金	2,281	7,853
未払法人税等	1,107	842
役員賞与引当金	69	56
受注損失引当金	1,152	1,084
その他	5,490	4,681
流動負債合計	53,114	65,428
固定負債		
長期借入金	10,000	8,000
退職給付に係る負債	3,980	4,097
資産除去債務	116	129
繰延税金負債	57	3
その他	846	726
固定負債合計	15,001	12,956
負債合計	68,115	78,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,270	6,270
資本剰余金	4,625	4,625
利益剰余金	30,566	29,154
自己株式	△45	△45
株主資本合計	41,416	40,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,381	4,653
為替換算調整勘定	230	461
退職給付に係る調整累計額	217	176
その他の包括利益累計額合計	4,828	5,291
純資産合計	46,245	45,297
負債純資産合計	114,360	123,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	46,196	38,782
売上原価	37,781	32,986
売上総利益	8,415	5,796
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,189	2,386
賞与	764	641
役員賞与引当金繰入額	21	56
退職給付費用	170	139
減価償却費	297	288
荷造及び発送費	750	738
その他	5,082	4,363
販売費及び一般管理費合計	9,276	8,615
営業損失(△)	△860	△2,819
営業外収益		
受取配当金	200	182
受取保険金	161	188
持分法による投資利益	192	246
為替差益	-	54
その他	135	138
営業外収益合計	690	809
営業外費用		
支払利息	103	92
資金調達費用	106	37
為替差損	24	-
その他	19	10
営業外費用合計	252	140
経常損失(△)	△423	△2,151
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	230	1,799
特別利益合計	230	1,799
特別損失		
固定資産除売却損	38	16
その他	-	0
特別損失合計	38	17
税金等調整前四半期純損失(△)	△230	△368
法人税等	159	△86
四半期純損失(△)	△390	△281
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△390	△281

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△390	△281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	274	271
為替換算調整勘定	46	184
退職給付に係る調整額	△26	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	47
その他の包括利益合計	272	463
四半期包括利益	△118	181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△118	181
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△230	△368
減価償却費	1,420	1,368
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	304	57
持分法による投資損益(△は益)	△192	△246
投資有価証券売却損益(△は益)	△230	△1,799
受取利息及び受取配当金	△435	△241
支払利息	103	92
売上債権の増減額(△は増加)	7,209	4,592
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,598	△12,360
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,636	△2,835
契約負債の増減額(△は減少)	△1,310	836
その他	△870	△1,876
小計	△1,468	△12,779
利息及び配当金の受取額	235	247
利息の支払額	△115	△99
法人税等の支払額	△4,463	△530
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,812	△13,162
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,026	△1,217
定期預金の払戻による収入	-	173
投資有価証券の取得による支出	△21	△17
投資有価証券の売却による収入	652	2,756
有形固定資産の取得による支出	△1,211	△568
有形固定資産の売却による収入	3	2
無形固定資産の取得による支出	△151	△64
その他	△369	△185
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,124	878
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	8,734	9,782
長期借入れによる収入	-	5,000
長期借入金の返済による支出	△3,507	△1,394
配当金の支払額	△1,129	△1,129
その他	△133	△145
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,963	12,113
現金及び現金同等物に係る換算差額	297	162
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,675	△7
現金及び現金同等物の期首残高	9,178	5,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,502	5,685

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	信号システム 事業	パワーエレクト ロニクス事業	計		
売上高					
一時点で移転される 財またはサービス	24,831	12,020	36,851	—	36,851
一定の期間にわたり移転される 財またはサービス	9,122	222	9,345	—	9,345
顧客との契約から生じる収益	33,953	12,243	46,196	—	46,196
外部顧客に対する売上高	33,953	12,243	46,196	—	46,196
セグメント間の内部売上高 または振替高	1	536	538	△538	—
計	33,955	12,780	46,735	△538	46,196
セグメント利益または損失(△)	1,270	1,524	2,794	△3,654	△860

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用3,654百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	信号システム 事業	パワーエレクト ロニクス事業	計		
売上高					
一時点で移転される 財またはサービス	22,007	6,248	28,255	—	28,255
一定の期間にわたり移転される 財またはサービス	10,477	49	10,527	—	10,527
顧客との契約から生じる収益	32,484	6,298	38,782	—	38,782
外部顧客に対する売上高	32,484	6,298	38,782	—	38,782
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	604	605	△605	—
計	32,484	6,902	39,387	△605	38,782
セグメント利益または損失(△)	1,792	△1,204	588	△3,407	△2,819

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用3,407百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

【海外売上高】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	13,783	94	13,877
II 連結売上高(百万円)	—	—	46,196
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	29.8%	0.2%	30.0%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・・・インド、韓国、台湾、中国等

(2) その他・・・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	10,235	198	10,433
II 連結売上高(百万円)	—	—	38,782
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	26.4%	0.5%	26.9%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・・・中国、インド、台湾、ミャンマー等

(2) その他・・・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報)」に記載したとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。